

平成二十八年九月二十六日提出
質 問 第 九 号

務台政務官の岩手県岩泉町視察に関する質問主意書

提出者 初鹿 明 博

務台政務官の岩手県岩泉町視察に関する質問主意書

九月一日に豪雨被害の視察で岩手県岩泉町を訪れた務台俊介内閣府政務官兼復興政務官が、随行した政府職員におんぶされて水たまりを渡ったことについて非難の声が上がっています。

この件について、以下質問します。

一 被災地や建設現場の視察の際には、随行職員が長靴を準備していることが通例だと思いますが、その日は長靴の用意がされていなかったのですか。

それとも、長靴の用意はされていたが、務台政務官がそれを履かずに職員におんぶされたのですか。

どちらなのか明らかにしてください。

二 過去に同様なケースで、大臣、副大臣、政務官等を政府職員がおんぶしたことはありますか。

三 水たまりを職員がおんぶして渡った対応について、政府として適切だと考えていますか。

右質問する。